

化学

環境生活部 大気保全課



谷 翠

Tani Midori

平成28年度
採用



異動経歴

H28年採用 葛南地域振興事務所
H31年 環境生活部 水質保全課
R5年 環境生活部 大気保全課

Q1 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

大気、水質などの環境保全、産業廃棄物の監視・指導をはじめ、大規模な開発事業に際しての環境影響評価の指導・審査、地球温暖化対策など、県民の生活環境を守るための業務を担当することが多く、社会に役立っている実感や達成感を得ることができます。

また、業務に専門的な知識を要するため、入庁後に経験を積み、専門性を高めていくことができるのも魅力です。

Q2 仕事の内容とやりがいを感じる瞬間について教えてください。

県内各地に設置された自動測定機と、自動測定機から即時に測定値を収集する大気情報管理システムを使って、大気汚染の状況を監視する業務を担当しています。

大気汚染の状況を即時に把握することで、健康に影響するような緊急事態に必要な対策を講じることができるほか、蓄積した測定値は、大規模な開発事業が環境に与える影響を評価するための基礎資料などに利用されており、やりがいがあります。

Q3 千葉県を選んだ理由を教えてください。

他県職員（化学職）として働いていましたが、結婚して千葉県に転居することになり、引き続き環境行政に携わりたかったため、前職と同じ県職員を選びました。

Q4 職場の雰囲気について教えてください。

和やかで開かれた職場環境が整っています。上司、同僚ともに、業務について気軽に相談できる風通しの良さが特徴です。

また、誰もが仕事と私生活の調和を図りやすいよう、必要に応じて柔軟な勤務体制を取ることができ、互いの状況を理解し合う文化が根付いています。

Q5 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

報告・連絡・相談を適宜行うこと、関係者と信頼関係を築くこと、スケジュールを意識して計画的に業務を進めることを心掛けています。

Q6 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

化学職で入庁して、最初に直面した難しさは、多様な業務への適応でした。毎日が学びであり、時には圧倒されることもありましたが、この経験が私をより柔軟で解決志向の職員に変えてくれました。

締切りに追われる業務では、プレッシャーを感じることもしばしばあります。時間管理と優先順位の設定が重要であり、効率よく作業を進めるための技術を磨く必要がありました。

Q7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

千葉県は豊かな自然と工業地域が共存しており、農業、漁業、工業、商業のいずれも盛んなことが魅力です。

Q8 休日や退庁後の余暇の過ごし方について教えてください。

余暇はリコーダーの演奏などをして過ごしています。また、1週間程度まとまった休暇を取り、外国を旅行して、景観や文化、言語の違いを楽しむこともあります。

Q9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

環境行政全般について専門性を高めるとともに、多様な業務を経験して、難しい課題に対しても解決方法を見つけられるような職員になりたいと思います。

Q10 受験者へのメッセージをお願いします。

環境を守る化学職の一員として、共に働きませんか。あなたを待っています。

MY SCHEDULE

08:15 出勤・大気環境 測定結果の異常確認	13:00 出張 自動測定機を 設置した建物の修繕業務について 事業者と現場で打合せ
09:00 国からの照会事項への回答案作成	16:00 帰庁 市からの問合せへの回答
10:00 大気環境測定結果の公表資料作成	17:00 退庁 ※時差出勤制度を活用
12:00 昼食	

